

# 慢性腎炎・腎不全の疫学に関する研究

宮原忍、松浦賢長

東京大学医学部母子保健学教室

本研究班員及び関連施設の協力を得て、腎不全におちいった症例の臨床経過、諸検査成績を郵送法で調査した。現在4施設から計300例の回答を得たので、ここに性別と各項目のクロス集計を実施した。患者の内訳は、男151名、女142名、不明7名であった。発病月別にみると4月、5月に多い傾向がみられ、学校健診との関連がうかがえた。発

病形式はChance proteinuriaが最も多く、次いで腎機能低下が多かった。初診年齢は11歳から14歳、発病年齢は7歳から8歳、透析導入年齢は13歳から14歳、死亡年齢は13歳から16歳が多かった。発病から透析導入まで、発病から死亡まで、透析から死亡までは、いずれも1年未満が多かった。また生年別の患者数は昭和40年から44年が多かった。

## 慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

### 慢性腎炎、腎不全 1. 性別・施設別 患者数

	清瀬小児病院	北里大学小児科	新潟吉田病院	中京病院	計
男	77	34	18	22	151
女	65	29	9	39	142
計	142	63	27	61	293

## 慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

### 慢性腎炎、腎不全 2. 性別・発病月別 患者数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
男	10	7	6	20	18	12	14	10	6	7	12	15	137
女	12	9	13	13	17	15	11	9	9	7	6	13	134
計	22	16	19	33	35	27	25	19	15	14	18	28	271

慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 3. 性別・発病形式別 患者数

	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	計
男	44	3	16	12	6	12	5	23	30	151
女	30	3	13	4	18	17	7	18	28	138
計	74	6	29	16	24	29	12	41	58	289

1. Chance proteinuria
2. Chance hematuria
3. Chance proteinuria + hematuria
4. 肉眼的血尿
5. 急性腎炎様発症
6. ネフローゼ症候群
7. 急性腎炎様 + ネフローゼ症候群
8. 腎機能低下
9. その他 ( )

慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 4. 性別・緊急透析の有無別 患者数

	なし	あり	計
男	89	47	136
女	76	49	125
計	165	96	261

1. 溢水による心不全、肺水腫
2. 1以外の心疾患
3. 高血圧による脳障害、脳血管障害
4. 3以外の中枢神経疾患
5. 電解質異常
6. 胃腸管疾患
7. 肝障害
8. 悪性腫瘍
9. 感染症
10. 悪液質
11. 治療拒否
12. 尿毒症
13. 原因不明
14. その他 ( )

慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 5. 性別・死因別 患者数

	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.	11.	12.	13.	14.	計
男	0	1	3	2	1	1	1	2	6	0	0	3	1	1	22
女	4	2	2	1	0	0	0	0	5	1	0	4	1	0	20
計	4	3	5	3	1	1	1	2	11	1	0	7	2	1	42

慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 6. 性別・初診時年齢別 患者数

	~ 1	~ 3	~ 5	~ 7	~ 9	~ 11	~ 13	~ 15	~ 17	~ 19	~ 21	~	計
男	2	10	13	15	23	26	16	27	10	2	1	0	145
女	5	12	12	19	14	12	30	19	9	1	0	0	133
計	7	22	25	34	37	38	46	46	19	3	1	0	278

慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 7. 性別・発病時年齢別 患者数

	~ 1	~ 3	~ 5	~ 7	~ 9	~ 11	~ 13	~ 15	~ 17	~ 19	~ 21	~	計
男	18	12	12	21	35	19	14	13	2	1	0	0	147
女	12	15	19	24	27	12	16	11	0	0	0	0	136
計	30	27	31	45	62	31	30	24	2	1	0	0	283

慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 8. 性別・透析時年齢別 患者数

	~ 1	~ 3	~ 5	~ 7	~ 9	~ 11	~ 13	~ 15	~ 17	~ 19	~ 21	~	計
男	1	9	7	12	18	21	15	26	21	8	4	4	146
女	3	9	7	16	15	16	19	24	16	9	0	1	135
計	4	18	14	28	33	37	34	50	37	17	4	5	281

慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 9. 性別・死亡時年齢別 患者数

	~ 1	~ 3	~ 5	~ 7	~ 9	~ 11	~ 13	~ 15	~ 17	~ 19	~ 21	~	計
男	0	0	3	3	1	1	4	6	3	3	0	1	25
女	2	2	0	4	1	2	0	2	5	0	1	3	22
計	2	2	3	7	2	3	4	8	8	3	1	4	47

慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 10. 性別・最終FOLLOW時年齢別 患者数

	~ 1	~ 3	~ 5	~ 7	~ 9	~ 11	~ 13	~ 15	~ 17	~ 19	~ 21	~	計
男	0	1	4	6	5	6	5	7	10	15	9	12	80
女	2	2	3	3	2	5	9	7	12	12	6	9	72
計	2	3	7	9	7	11	14	14	22	27	15	21	152

## 慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 11. 性別・発病～透析導入時 年数別 患者数

	～ 1	～ 5	～ 10	～ 15	～	計
男	22	60	47	11	2	142
女	20	67	31	13	2	133
計	42	127	78	24	4	275

## 慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 12. 性別・発病～死亡 年数別 患者数

	～ 1	～ 5	～ 10	～ 15	～	計
男	1	13	7	2	1	24
女	6	8	5	3	1	23
計	7	21	12	5	2	47

## 慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 13. 性別・透析導入時～死亡 年数別 患者数

	～ 1	～ 5	～ 10	～ 15	～	計
男	5	14	5	1	0	25
女	12	5	3	2	0	22
計	17	19	8	3	0	47

## 慢性腎炎、腎不全の疫学に関する調査

慢性腎炎、腎不全 14. 性別・生年別(昭和) 患者数

	～ 30	～ 35	～ 40	～ 45	～ 50	～ 55	～	計
男	1	5	35	47	32	21	10	151
女	0	4	28	40	41	13	15	141
計	1	9	63	87	73	34	25	292



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



本研究班員及び関連施設の協力を得て、腎不全におちいった症例の臨床経過、諸検査成績を郵送法で調査した。現在4施設から計300例の回答を得たので、ここに性別と各項目のクロス集計を実施した。患者の内訳は、男151名、女142名、不明7名であった。発病月別にみると4月、5月に多い傾向がみられ、学校健診との関連がうかがえた。発病形式はChance proteinuriaが最も多く、次いで腎機能低下が多かった。初診年齢は11歳から14歳、発病年齢は7歳から8歳、透析導入年齢は13歳から14歳、死亡年齢は13歳から16歳が多かった。発病から透析導入まで、発病から死亡まで、透析から死亡までは、いずれも1年未満が多かった。また生年別の患者数は昭和40年から44年が多かった。